

第九十回  
帝國議會  
貴族院

# 地方競馬法案特別委員會會議事速記録第三號

## 付託議案

### ○地方競馬法案(案)

昭和二十一年九月十四日(土曜日)午前十時二十八分開會

○委員長(子爵西尾忠方君) ソレデハ委員會ヲ只今ヨリ開會致シマス、其ノ前ニテヨット御諮リシテ置キマスガ、昨日皆様ニ申上ゲテ置イタコトト存ジマスガ、段々馬産方針ノ專門的ノ御質疑ガアルヤウデアリマスカラ、此ノ會黨中ハ農林省ノ馬産課長ガズツト御出席ノヤウニ存ジマスカラ、一々皆様ニ御諮リヲシナイデ、説明員トシテ御發言ヲ願フヤウニ致シタイト存ジマスカラ、念ノ爲ニ御了承ヲ得テ置キマス

フト云フ者ガ出來テ來ル、左様ナ馬ガ地方競馬デモ有利ニナル、從來モ斯様ナ現象ガアツタ譯デアリマス、今後ハ從前ヨリモ實金モ良イデセウシ、馬票モ澤山賣レルコトデスカラ、斯カル傾向ハ從來ニ増シテ餘計ニナル、サウスベルト目付トスル所ノ地方競馬ニ出スベキ所ノ地方ノ中間種ハ不利デアアル、詰ル所サウ云フ馬ハ出來ナイト云フコトニナリマス、仍テ其ノ結果ハ、公認競馬ニハ到底勝テヌガ、扱、中間種デハナイト云フ中途半端ナ馬ガ地方競馬ニ出場スル率ガ餘計ニナル、是デハ此ノ競馬ノ目付ヲ達セラレナイ、是ハ技術的ニドウシテモ何等カノ方法ヲ執ラナケレバナズト云フコトニナリマス、此ノ點ヲ如何ニスルカト云フ御方針ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○説明員(井上綱雄君) 只今四條侯爵ヨリ色々御尋ガゴザイマシタノデスガ、誠ニ御尤モナコトデ、又我々ト致シマシテ、將來非常ニ注意ヲ致サナケレバナラズト云フ點ノ御質問デゴザイマシタ譯デアリマス、地方競馬ニ付キマシテハ、先般來ノ説明ニモゴザイマシタ通り、全國ニ互リマス次第デゴザイマスノデ、ソレハ各府縣ニ於キマシテ地方ノ特色ヲ持タシタ番組ヲ編成サセルヤウニ、施行規則ノ方デヤリタイト考ヘルノデアリマス、併シナガラ競馬ハ、御承知ノヤウニ、「サラブレッド」ヲ主體トスル競馬ガ一番觀衆ニ興味ヲ惹カレルノデゴザイマスルガ、只今御注意モゴザイマシタヤウニ、ソレデハ日本ノ馬産方針色々弊害モゴザイマスルノデ、番組ニ特徴ヲ持タセルヤウニ指導シマスルニ付キマシテハ、生産地ニ於キマシテ、中間種ノ生産地等デゴザイマスレバ、基礎牝馬ニナルモノノ能力ヲ「テスト」スル意味ニ於キマシテ、サウスベルト中間種ノ番組ヲ編成致シマス、或ハ輕種ヲ生産スル地域ニ於キマシテハ、輕種ノ牝馬ノ鍛鍊ヲスルヤウナ番組ヲ編成致サセル、ソレカラ生産等ニ關係ナイ地域ニ於キマシテハ、事情ニ依リマシテハ、相當ナ輕種ノ競争モ行ハレルカト思ヒマスガ、成ルベク馬産ヲ健全ニ發達サセル意味合ニ於キマシテ、中間種ノ番組ヲ組マセルヤウニ指導シテ參リタイト云フ積リデゴザイマシテ、競馬ニ出走致シマシタモノガ擧ゲテ繁殖ノ方ニ返シテ行クヤウニ指導シタイ、又繁殖ニ返シマセヌモノモ、鍛鍊ニ依リマシテ其ノ後實益的ニ能力ヲ發揮シ得ルヤウニ獎勵シテ行キタイト云フ積リデ居リマス、要ハ施行規則ヲ作リマス際ノ心得方ト存ジマスノデ、只今ノ御注意ノ點ハ能ク注意ヲ致シマシテ、方針ヲ誤リナイヤウニ致シタイト思ヒマス

○侯爵四條隆德君 只今ノ方法ハ、番組編成デ成ルベク中間種、重イ馬ヲ出サヤウニ編成スルト云フ御話デアリマシタガ、サウスベルト「サラブレッド」ノ血量ヲ何「パーセント」以上ノモノハ出ラヌト云フ風ニ、血量ヲ以テ制限スルト云フ方法ヲ執ルノデセウカ、ソコヲ一ツ伺ヒタイ

○説明員(井上綱雄君) 御答(申上ゲマシテハ)「サラブレッド」ノ血量ト云フモノノ算定ハ可ナリ技術的ニ困難ダト考ヘルノデゴザイマス、デゴザイマスルカラ、大體日本ノ馬ノ改良種ニ使ツテ居リマス中間種ハ「アングロノルマン」ガ主體ニナツテ居リマス、「アングロノルマン」ニ付テハ「サラブレッド」ノ血液ガ入リテ居ル譯デアリマスカラ、大體親、祖父等ガ「アングロノルマン」デ出來タモノ、或ハ其ノ系統馬デアルト云フコトガハツキリシタ番組ヲ組マセルト云フコトト出來ルノデヤナイカト思ツテ居リマス、又「アングロノルマン」ニ付テモサウスベルト種ガ多イ譯デアリマスガ、其ノ點ニ付テハ左様ナ考ヘ方デ進ンデ行キタイト考ヘテ居リマス

○侯爵四條隆德君 別ノ點デモウ一應伺ヒタイ點ガアリマスガ、是ハ先般來私モ伺ツタコトデ、今日ハ技術的ニチヨット伺ヒタイノデ、更ニ同様ナコトヲ伺フ譯デスガ、實際ハ馬産計畫ト云フモノガ出來テ居ツテ初メテ競馬ノ執行方法ト云フモノガ決定スル譯デアリマス、現在ノ處、日本ノ馬産計畫ト云フモノガ我々ニ發表ガナイ以上、競馬ヲ云々スルコトハ技術的ニ困難ト思ヒマス、競馬自體ヲヤルト云フコトハ、是ハ先般政務次官カラモ御説明ガアツタ所デ、如何ナル馬産計畫ガ樹立サレテモ競馬ヲヤルト云フ御説明ガアリマシタカラ、競馬ヲヤルト云フコトニ付テハ、私モ了解出來タノデス、如何ナル馬産計畫ガ發表サレヌ限リハ、之ヲ檢

討スルコトハ出來ナイト考ヘルノデアリマス、現在我々ノ手許ニハ、新馬産計畫ハ發表サレテ居ラナイガ、大體ノ御方針ガ、新シイ馬産計畫ガ如何ナル血種ヲ獎勵スルカ、如何ナル使役馬ヲ目的ニスルカト云フコトト全體ガ分ツテ居ラレルト思フノデスガ、概略新馬産方針ヲ御示シ願ヘルト大變結構ダト思ヒマス、此ノ點ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○説明員(井上綱雄君) 御答(申上ゲマシテハ)馬政計畫ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ、内地馬政計畫ハ一旦緩急アル場合ノ國防用ノ馬ヲ造ルト云フ點ガ重點ノ一ツニナツテ居ツタノデアリマス、一方ニ於キマシテハ、産業用ノ馬ヲ造ルト云フコトモ一ツノ重點ニナル譯デアリマスガ、今後ニ於キマシテハ、國防上必要ナル馬ヲ造ルト云フコトハ必要ノナイコトニ相成ツタノデゴザイマスノデ、専ラ産業用ノ馬ヲ造ルト云フコトニナル譯デアリマス、處ガ産業ト申シマスルト、馬ノ用途ト致シマシテハ、主タルモノハ費用ノ馬ト輓用ノ馬トニ相成ルノデゴザイマスガ、輓用ノ馬ニ付キマシテハ、大體前ノ方針デモ大シタ差支ハナイノデアリマス、軍馬ノナル考カラ、規格等ニ付テ相當制限ガゴザイマシタガ、ソレ等ノ點デ緩ヤカニナルダケデゴザイマシテ、大イシタ問題ハゴザイマセヌノデアリマス、處ガ費用ニナリマス、御承知ノヤウニ、此ハ北海道、南ハ九州ノ端迄考ヘマスルト、可ナリ日本ノ農業事情ト云フモノハ複雑多岐デゴザイ

## 左様致シマス

○侯爵四條隆德君 多少専門的ノコトニ互リマスケレドモ、二、三御質問申上ゲマス、昨日迄ノ色々御説明ニ依リマス、地方競馬ト公認競馬ト、出ス馬ノ標準ガ大變違フト云フ御話、公認競馬ハ「サラブレッド」ヲ主體トスル、地方競馬ハ其ノ地方ニ保有サレル中間種、比較的重イ馬ヲ以テ競走ヲシタイ、斯様ナ御説明ガアツタノデアリマス、是ハ從來ニモアツタコトデアリマスガ、競馬ヲヤルカラニハ、中間種ヨリモサラブレッドノ血液ニ近イモノガ有利デアアルコトハ疑ノナイ所デア

○侯爵四條隆德君 只今ノ方法ハ、番組編成デ成ルベク中間種、重イ馬ヲ出サヤウニ編成スルト云フ御話デアリマシタガ、サウスベルト「サラブレッド」ノ血量ヲ何「パーセント」以上ノモノハ出ラヌト云フ風ニ、血量ヲ以テ制限スルト云フ方法ヲ執ルノデセウカ、ソコヲ一ツ伺ヒタイ

○説明員(井上綱雄君) 御答(申上ゲマシテハ)「サラブレッド」ノ血量ト云フモノノ算定ハ可ナリ技術的ニ困難ダト考ヘルノデゴザイマス、デゴザイマスルカラ、大體日本ノ馬ノ改良種ニ使ツテ居リマス中間種ハ「アングロノルマン」ガ主體ニナツテ居リマス、「アングロノルマン」ニ付テハ「サラブレッド」ノ血液ガ入リテ居ル譯デアリマスカラ、大體親、祖父等ガ「アングロノルマン」デ出來タモノ、或ハ其ノ系統馬デアルト云フコトガハツキリシタ番組ヲ組マセルト云フコトト出來ルノデヤナイカト思ツテ居リマス、又「アングロノルマン」ニ付テモサウスベルト種ガ多イ譯デアリマスガ、其ノ點ニ付テハ左様ナ考ヘ方デ進ンデ行キタイト考ヘテ居リマス

○侯爵四條隆德君 別ノ點デモウ一應伺ヒタイ點ガアリマスガ、是ハ先般來私モ伺ツタコトデ、今日ハ技術的ニチヨット伺ヒタイノデ、更ニ同様ナコトヲ伺フ譯デスガ、實際ハ馬産計畫ト云フモノガ出來テ居ツテ初メテ競馬ノ執行方法ト云フモノガ決定スル譯デアリマス、現在ノ處、日本ノ馬産計畫ト云フモノガ我々ニ發表ガナイ以上、競馬ヲ云々スルコトハ技術的ニ困難ト思ヒマス、競馬自體ヲヤルト云フコトハ、是ハ先般政務次官カラモ御説明ガアツタ所デ、如何ナル馬産計畫ガ樹立サレテモ競馬ヲヤルト云フ御説明ガアリマシタカラ、競馬ヲヤルト云フコトニ付テハ、私モ了解出來タノデス、如何ナル馬産計畫ガ發表サレヌ限リハ、之ヲ檢

討スルコトハ出來ナイト考ヘルノデアリマス、現在我々ノ手許ニハ、新馬産計畫ハ發表サレテ居ラナイガ、大體ノ御方針ガ、新シイ馬産計畫ガ如何ナル血種ヲ獎勵スルカ、如何ナル使役馬ヲ目的ニスルカト云フコトト全體ガ分ツテ居ラレルト思フノデスガ、概略新馬産方針ヲ御示シ願ヘルト大變結構ダト思ヒマス、此ノ點ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○説明員(井上綱雄君) 御答(申上ゲマシテハ)馬政計畫ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ、内地馬政計畫ハ一旦緩急アル場合ノ國防用ノ馬ヲ造ルト云フ點ガ重點ノ一ツニナツテ居ツタノデアリマス、一方ニ於キマシテハ、産業用ノ馬ヲ造ルト云フコトモ一ツノ重點ニナル譯デアリマスガ、今後ニ於キマシテハ、國防上必要ナル馬ヲ造ルト云フコトハ必要ノナイコトニ相成ツタノデゴザイマスノデ、専ラ産業用ノ馬ヲ造ルト云フコトニナル譯デアリマス、處ガ産業ト申シマスルト、馬ノ用途ト致シマシテハ、主タルモノハ費用ノ馬ト輓用ノ馬トニ相成ルノデゴザイマスガ、輓用ノ馬ニ付キマシテハ、大體前ノ方針デモ大シタ差支ハナイノデアリマス、軍馬ノナル考カラ、規格等ニ付テ相當制限ガゴザイマシタガ、ソレ等ノ點デ緩ヤカニナルダケデゴザイマシテ、大イシタ問題ハゴザイマセヌノデアリマス、處ガ費用ニナリマス、御承知ノヤウニ、此ハ北海道、南ハ九州ノ端迄考ヘマスルト、可ナリ日本ノ農業事情ト云フモノハ複雑多岐デゴザイ

マス、從來モ勿論馬政計畫ヲ考ヘナイノデハゴザイマセヌガ、一般農用馬ト云フコトニナリマス、特ニ技術的ニ色々考ヘナケレバナラヌ點ガ出テ來ル次第デアリマス、今日迄内地馬政計畫ノ廢止ト同時ニ新シイ馬政計畫ヲ出シマセヌハ、如何ナル馬ガ最モ農用ニ適スルカト云フ問題デ、慎重ニ檢討ヲ要スルモノガゴザイマスノデ、遷延ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、大體ノ成案ヲ得マシタノデ、近クソレハノ手ヲ通ジマシテ發表ヲシ得ルヤウニ相成ルト考ヘルノデアリマス、極ク概略ヲ申上ゲマス、換用ノ馬モ、農用ノ馬モ主體ハ矢張り中間種デアルコトハ勿論デゴザイマス、唯換用馬ニ付キマシテハ相當大格ナルモノヲ、能力上差支ナケレバ、之ヲ鑿鑿スルト云フコトガ變ツテ來ルコトト思ヒマス、ソレカラ農用馬ニ付キマシテハ日本人ノ體高、背ノ高サガ西洋人ニ較ベマシテハ低イノデゴザイマスノデ、之ニ適スルヤウニスルト云フコト、最モ使ヒ易イモノヲ造ル積リデゴザイマスカラ、從來ノ兵器等ノ關係カラノ制約ハ全然ナクナリマスノデ、是ハ外國ノモノニ較ベレバ相當小サクナルト思フノデゴザイマス、體高ノ點ハ先ヅ五尺以内ノモノガ宜シカラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、唯坊間餘リ關係ノナイ人ノ質問ハ、農用馬ニナレバ日本ノ馬ト云フモノハ改良スル必要ガナクナルデアラウト云フヤウナ御質問ヲ受ケル場合モアルノデアリマスガ、是ハサウ云フ風ニ參リマセヌノデ、實ハ使ヒ易イ馬ト、簡單ニサウ申シマシテモ、人ノ馴致ニ適スルヤウニ、且又能力ヲ擧ゲテ、是カラ農業ガ非常ニ重イ意味ヲ持チ

マスルニ付キマシテハ、サウ云フ馬ヲ造リ上ゲルコトニ致シマス、從來ヨリモ一層丁寧ニ改良ヲスル必要ガアルヤウニ考ヘテ居リマス、是ハ「フランス」等ニ於キマシテモ、左様ナ風デゴザイマスルガ、全ク農用ニ使ツテ居ル「フルトン」ト云ツタヤウナ種類ノ馬デモ輕種ノ血液ヲ相當ニ入レマセヌト、其ノ馬ノ調教ノ感度ノ點カラ、且又機動力ノ點カラ申シマシテウマクゴザイマセヌノデ、御承知ノヤウニ或程度ノ輕種ノ血液ヲ入レテ改良シテ居ルノデゴザイマス、孰レニ致シマシテモ、馬ト致シマシテ最モ進ンデ居リマスルノハ輕種デゴザイマスルカラ、其ノ血液ヲ巧ニ利用スルコトニ依リマシテ馬ノ改良ヲ進メテ行クト云フコトハ、今後農用ノ馬ガ非常ニ澤山造ラレルコトニナリマシテモ忘レテナラヌ點デアラウカト考ヘテ居リマス、ソレカラ農用馬ノ數デゴザイマスルガ、大體ノ計算ヲ致シマスルト、先ヅ百四十八萬頭位ノ働カナケレバナラヌ農用馬ガアルト考ヘマス、之ニ約二萬頭ヲ加ヘマシタ百五十萬頭ヲ越ス程度ノ馬ガ必要ニ相成ルノデゴザイマスルガ、其ノ外ニ開拓計畫ヲ進メマシルニモ、更ニ開拓ガ竣工シタ曉ニ於キマシテモ大體、高冷地ノ農業ニ相成リマスルノデ、先ヅ今ノ處デハ三十萬頭近イ頭數ヲ必要トスルモノト思フノデアリマス、サウ致シマス

ト、ザツト計算致シマシテ百八十萬頭ヲ越エル馬ノ頭數ガ必要デアラウカト思ヒマスルガ、現在ノ狀況カラ申シマスルト、之ヲ達成致シマスルコトハ可ナリ困難デゴザイマス、併シドウシテモ必要ト云フコトニナリマスレバ、色色手ヲ盡シマシテ増産ニ努メナケレバナラヌト思ツテ居リマス、尤モ此ノ増産ハ戰爭前ニ於キマシテ年々十二萬頭位ノ生産デゴザイマシタモノガ、戰爭中ニ非常ナ努力ヲ致シマシテ十九萬頭位ニ達シテ居リマスルノデ、農村ノ彈力性ニ信頼ヲ致シマシテ或程度ノ増産ハ必ズ成シ遂ゲ得ルモノト斯様ニ考ヘル次第デゴザイマス、其ノ外計畫ノ細カイコトニ付キマシテハ、何レ機會ヲ得マシテ申上ゲタイト考ヘマスルガ、只今マダ發表ヲ致シマシテ御批判ヲ受ケル程度ニナツテ居リマセヌノデ、此ノ程度ノコトヲ申上ゲタイト思ヒマス

ナラヌト思ツテ居リマス、尤モ此ノ増産ハ戰爭前ニ於キマシテ年々十二萬頭位ノ生産デゴザイマシタモノガ、戰爭中ニ非常ナ努力ヲ致シマシテ十九萬頭位ニ達シテ居リマスルノデ、農村ノ彈力性ニ信頼ヲ致シマシテ或程度ノ増産ハ必ズ成シ遂ゲ得ルモノト斯様ニ考ヘル次第デゴザイマス、其ノ外計畫ノ細カイコトニ付キマシテハ、何レ機會ヲ得マシテ申上ゲタイト考ヘマスルガ、只今マダ發表ヲ致シマシテ御批判ヲ受ケル程度ニナツテ居リマセヌノデ、此ノ程度ノコトヲ申上ゲタイト思ヒマス

從來ゴザイマス種馬牧場ト併セマシテ、是迄ノ牧場ヲ活用致シマスコトニ依リマシテ、純日本ノ改良ヲスル意味ノ原種ヲ造リタイ、斯様ナ希望ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、併シナガラ事情ガ許シマスレバ、「アメリカ」ニモ、研究ヲ要シマスルガ、相當ニ輸入シテ改良ノ原種ニシテ宜シイノモアルト思ヒマスノデ、輸入ガ出來ルヤウナ事情ニナリマスレバ、或程度ノ馬ヲ入レテ戴キタイ、斯様ナ風ニ考ヘテ居リマス

マダソコ迄檢討ヲ加ヘテ居リマセヌノデゴザイマスガ、私一存ノ考ニ致シマスレバ、或程度ノ「アメリカン・トロウター」ヲ入レマシテ改良ノ原種ニ使ヒタイト思フノデゴザイマス、從ヒマシテ競馬ニ此ノ「アメリカン・トロウター」ヲ走ル番組ヲ編成シテ賞ヒタイト實ハ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、尤モ此ノ點ニ付キマシテハ、尙從來ノ行懸リモゴザイマスルシ、且又日本ノ馬ノ改良上「アメリカ」ノ馬ヲ入レルト云フコトニ付キマシテハ、色々技術的ニ檢討ヲ要スルヤウナ點モゴザイマスノデ、更ニ慎重ニ研究ノ上デ、サウ云フ方針ヲ採ルカ採ラナイカヲ決メタイト思ツテ居リマス

○委員長(子爵西尾忠方君) 皆サンニ申上ゲマスガ、今馬産課長ハ居ラレマスガ、畜産局長ガ居ラレマセヌノデ見エル迄御待チ願ヒマス

○渡部信君 法律ノコトヲズツト關聯ニシテ伺ヒタイト思ヒマスカラ後程質問致シマス

○瀧川儀作君 昨日カラ御質問ノアリマシタ馬産助成金ノコトデアリマスガ、過去ニ支出サレタ年度、金額ガ分ツタラ伺ヒタイト思ヒマス、

○委員長(子爵西尾忠方君) ソレデハ政府委員ガ見エル迄速記ヲ中止致シマス

〔速記中止〕

○委員長(子爵西尾忠方)速記ヲ始メテ……

○侯爵四條隆徳君 モウ一點チヨツド伺ヒタイノデスガ、從來日本ノ競馬ハ外國カ「サラブレッド」ガ入ツテ來テ、日本繁殖シテ走ラセテ居タ、外國チヤモウ一洗ノ馬ヲ賣ラナイ、他國ニ出シテ居ルノハ二流ノ馬ヲ賣ル、技術ノ足リナイ日本走ラセルノダカラ、競走ノ「タイム」ガ外國ニ追ツツカヌコトハ當然ノコトナシ、外國上「タイム」ヲ争フト云フコトモ實際ハ愚ノ話ダ、寧ロ日本ガ獨得ナ行キ方デ競馬ヲヤツタ方ガ面白イノチヤナイカト云フヤウナ意見ハ民間ニ多々アツタ譯デアリマス、ソレニ付テモ外國ト同様ナ距離デアツタリ、或ハ同様ナ負擔重量デハ、詰ル所種ノ二流以下ノモノヲ連レテ來テ、同ジヤウナコトヲヤツテ居ルニ過ギナイ、ソコデ日本ガマア獨得ナコトヲヤルトスレバ、例ヘバ非常ニ競走ノ距離ヲ延バシ、重サモウント重イ物ヲ背負ハセルト云フコトニナレバ、モウ別段外國上「タイム」ヲ争フトコトモナイ、別個ノ馬ヲ日本デ造ツテ行ク形ニナル譯ナノデス、且從來ノ馬ノ狀況ヲ見マシテモ、競走ノ距離ガ短イ程背ノ高イ馬ガ出來テ居リマスシ、競走距離ガ長イ程背ノ低イ、持久力ノアル馬ガ出來テ居ル、斯様ナ狀況デアルコトハ争ハレナイ所デアリマス、

況シテ日本ノ要望スル馬ガ日本ノ身體ニ適當シタ低イ馬ヲ要求シテ居ルト云フコトニナレバ、最モ改良上ハ適當チヤナイカト、斯ウ思フノデス、唯競馬ノ距離ヲ延バシタリ、重量ヲ重クスルト馬ガ痛ミ易イカラ、餘程資金ヲ多額ニ拂フトカ、何カノ助成方法ガナケレバ、馬主ハナカク

容易デナイ、斯様ニ思フノデアリマス、併シ今迄通りノコトヲヤツテ居ツテモ、果シテ今後ノ日本ノ馬ヲ改良スルノニ如何カト存ズルノデスガ、競馬ノ執行方法ヲ根本的ニ改良スルト云フヤウナ御意見デモアリマスデセウカ、此ノ點チヨツト伺ヒタイノデスガ

○説明員(井上綱雄君) 御答ヘ申上デマス、只今御質問ガゴザイマシタ點デ「ゴザイマスガ、日本ノ「サラブレッド」ノ發達ハ、御承知ノヤウニ相當向フカラ出來マス原種ノ馬ガ、御話ノヤウニ中等程度ノモノデゴザイマスルガ、ソレニモ拘ラズ進歩シテ參リマシタコトハ明言シテ憚ラナイ所ダト思フノデアリマス、將來ニ於キマシテモ、此ノ「サラブレッド」ハ非常ニ優秀ナモノガ馬ノ改良ニ役立つノデゴザイマシテ、餘リ優秀デナイモノハ餘リ必要デハナイノデアリマス、デ何ヲ以テ優秀ト言フカト申シマスレバ、勿論體形等モゴザイマスガ、走ルコトヲ唯一ノ目的トシテ居リマスル動物デゴザイマスカラ走ラナケレバナラヌノデアリマス、我々ト致シマシテハ只今御意見モゴザイマシタケレドモ、甚ダ御意見ヲ反駁スルヤウナ風ニ申上ゲテ居ルノデハゴザイマセス、信ズル所ヲ申上ゲテ居ル譯デゴザイマスガ、矢張り「ヨーロッパ」ヤ「アメリカ」ノ馬ニ較ベマシテ劣ラナイヤウナモノヲ造リマシテ、將來ニ於キマシテハ國際的ナ競馬場ヲ日本ニモ開キマシテ、濠洲ヤ「アメリカ」カラ馬ヲ持ツテ來マシテモ、之ニ勝チ得ルヤウナモノヲ造ル、極ク尤物ヲ造リマシテ、其ノ血液ヲ流スコトニ依リマシテ改良ヲ進メテ行キタイト云フヤウナ念願ヲ持ツテ居ルノデアリマス、迎モ是ハ只今四條侯爵ノ御話ニナ

第四部第二十一類 地方競馬法案特別委員會議事速記第三號 昭和二十一年九月十四日【貴族院】

リマシタヤウニ相當困難ナコトデゴザイマスガ、ドウシテモ達成シテ、是非日本ノ馬ノ水準ヲソコ迄高メテ行ク必要ガアリ、サウシナケレバ折角「サラブレッド」ヲヤル價値モナイヤウニモ考ヘテ居ルノデゴザイマス、將來許シ得マスルナラバ、優秀ナ種馬ヲ日本ニ入レテ載キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○侯爵四條隆徳君 モウ一點伺ヒタイノハ、「サラブレッド」ノ競走ノ外ニ「アングロアラブ」、「アラビヤ」馬ト「サラブレッド」トノ掛合セ「アングロアラブ」ノ「レース」ガアリマシタノデスガ、之ヲ今後許可爲サル方針デアリマスカドウカ、之ヲ伺ヒタイ、實際「アラビヤ」馬ノ數モ減ツテ居リマスシ、「アングロアラブ」ノ査定モ極メテ困難デヤナイカ、或ハ血統ニ示シテアルヤウナ果シテ相當ナ「パーセント」ノモノガ揃ツテ居ルカドウカト云フコトノ疑ヲ挾ム點モアルノデ、今後「アングロアラブ」ノ「レース」ヲ獎勵爲サル方針デアルカドウカ、チヨツト之ヲ伺ヒタイ

○説明員(井上綱雄君) 「アングロアラブ」ニ付キマシテハ、現状ハ戰爭前ニ較ベマシテ餘程減少シテ居ルノデゴザイマス、是ハ「アングロアラブ」ノ方ノコトハ主ニ實用的ナ乘馬ト云フコトデアツタノデゴザイマス、戰爭中或ハ終戦後ニナリマシテカラサウ云フ必要モ次第ニ乏シクナツタノト、一方ニ於キマシテハ生産費ガ相當高イノデゴザイマシテ、「サラブレッド」ヨリモ幾分安イノデゴザイマスガ、優秀ナモノヲ造リマスルニハ相當ノ生産費ガ掛ルノデゴザイマスルガ、ニモ拘ラズ經濟的ニ惠ムレナイ、競馬ト致シマシテモ惠マ

レナイ状態ニゴザイマスノデ、段々減少シテ參ツテ居ルノデゴザイマス、併シ此ノ「アングロアラブ」ハ一面カラ申シマス、ト「サラブレッド」ニ較ベマシテ體軀モ低ウゴザイマスカラ、身體全體ガ小サイノデゴザイマシテ、或程度ハ競馬ノ方ニ改良上用ヒル餘地ガナイデモナイト思フノデゴザイマス、今急ニ生産方針ニ變更ヲ加ヘルコトハゴザイマセヌデ、大體現狀ヨリモ積極的ニ獎勵シテ行ク意思ハゴザイマセヌガ、サレバト云ツテ急ニ之ヲ減少サセルト云フコトモ色々事情ガゴザイマシテ困難デハナイカト思ヒマス、大體其ノ程度デゴザイマス

○侯爵四條隆徳君 馬ノ衛生ノコトデチヨツト伺ヒタイノデスガ、今回戰爭ニ依ツテ海外カラ相當馬ノ流行病ヲ持込シテ居ルト云フヤウナ話ヲチヨツト耳ニシタノデスガ、其ノヤウナ點非常ニ今後處置セネバナラヌト云フヤウナコトガアルト思ヒマスガ

○説明員(井上綱雄君) 海外カラ持込シタ病氣ト致シマシテハ、南方カラ入りマシタ「ズルラ」ガアルノデゴザイマス、是ハ一時非常ニ心配致シマシタガ、現狀デハ大シタコトハナイト考ヘテ居リマス、其ノ他ノ傳染病ハ鼻疽デゴザイマスガ、鼻疽ハ現在デハ殆ド終熄シテ居ルヤウニ考ヘテ居リマス、大シタ御心配ハ掛ケルヤウナコトハナカラウカト思ヒマス、其ノ他ニハサシテ申上ゲル程ノ病氣ハ只今ノ處馬ニ關シマシテハゴザイマセヌ

○侯爵四條隆徳君 全然是ハ又關係ハナイコトデスガ、馬ノ改良以外ヲ考ヘレバ、金ノ吸收トカ、或ハ社會事業費ノ捻出ト云フヤウナコトヲ考ヘレバ別段馬ニ限ツタコトデハナイノデ、往々

今犬ノ競走ヲヤルヤウナ話ヲ聞クノデスガ、犬ノ競走ハ馬票ニ類似シタモノヲ賣ツテ之ヲ許可スル御意思デアリマスカドウカ伺ヒタイ

○説明員(井上綱雄君) 只今ノ處ハサウ云フ風ニモ承ツテ居リマセヌノデ、何トモ意見モゴザイマセヌノデアリマスガ、若シアルト致シマスレバ、競馬ヲヤレバ實ハ澤山デハナイカト思ツテ居リマス、犬ノ競走ノコト迄ハ考ヘヌデモ宜カラウト思ヒマス、唯私共サウ云フコトヲ承ツテ居リマセヌノデ甚ダ申譯アリマセヌ

○侯爵四條隆徳君 井上馬産課長馬ノコトダケシカ御權限ガナイト思ヒマスガ、畜産局デ、是ハ現在犬ノ競走ハ一部ノ新聞ニモ載ツタヤウナ譯デ、我々モ興味ヲ持ツテ居ル譯デスガ、犬ハ家畜トシテノ取扱ヲ受ケテ居ラスカモ知レマセヌガ、賣上ト云フヤウナ問題カラ考ヘレバ、馬ト違ツテ極メテ土地ヲ少ク使ツテ済ム、設備モ簡單デアルシ、社會風教上ノ害ヲ馬券ガ餘リ伴ハヌト云フコトニナレバ是モ考ヘネバナラヌノデアリマスガ、畜産局デ犬ノ競走ヲ出願スル者ガアレバ許可爲サル方針デスカ、局長オイデニナレバ御意見ヲ伺ツテ置キタイノデス

○政府委員(兼波理平君) 實ハ犬ノ競走ニ付キマシテハマダ研究ヲ致シテ居リマセヌノデ御答ヘ申上ゲ兼ネマスガ、競走ニ伴ヒマシテ何ト云フ名前ニナルカ存ジマセヌガ、馬券ニ類似シタヤウナモノヲ賣ルコトニナリマス、是ハ我々ダケノ話デハ決リマセヌノデ、他ノ方面ト十分折衝致シマセヌト御答ヘ申上ゲ兼ネルカト存ジマス、只今ノ處ハ研究ヲ致シテ居リマセヌ

○侯爵四條隆徳君 只今ノ點デモウ

ト云フ御質問ガアツテ、實際ニ今御答ヘガアルコトト思ヒマスケレドモ、私等競馬法案ガ上程サレタ場合ニハ大概委員會ニ出テ居リマシタガ、從來我々常識トシテ教ヘテ戴イタノハ實際丁カ半カト云フ一般ノ純然タル賭博デナイ、馬ノ鑑識眼ノ競争デアル、アノ馬ハ良イ、此ノ馬ハ良イト云フ鑑識眼ニ訴ヘテ競争デ、賭ケ事類似トシテ一應賭博ト分ケテ考ヘルヤウニ御説明ガアツタノデアリマス、處ガ犬ノ競走ニナリマシテモ實際純然タル賭博ト無論言ヘナイ譯テ、アノ犬ガ良イ、此ノ犬ガ良イト云フ、犬ノ鑑識眼ニ訴ヘテ競争トナルカラ、無論今迄ノ競馬ノ馬票ノ取扱カラ言ヘバ、犬デアラウト鬼デアラウト一向差支ナイ、唯要ハソレレ一方ハ馬ノ種類ヲ改良スル、一方ハ犬ハ改良シテモ差支メ我々實社會ニ役立ツ動物デナイト云フデケナシ、此ノ點私ガ犬ノ券ヲ賣ルコトニ付テハ同様ダト思ヒマス、唯犬ノ改良ト云フ問題デサシテ重要デナイト云フコトニナルノデスガ、實ハ一部ニハ犬モ繁殖スルト云フ話ガアツタノモ聞キマシタカラ、是ハ一ツ御研究願ヒタイト思ヒマス、左様ナリテ今ノコトモ今回モウ一應先程ノ質問同様、犬ナリ馬ナリノ券ヲ賣ルコトガ純然タル賭博トシテ取扱フ受ケルモノカ、或ハ從來ノ如ク賭博類似ノ行爲デ、動物ノ鑑識眼ニ訴ヘテ競争スルト云フコトカ、此ノ點一ツ伺ヒタイノデスガ、矢張り馬票ガ賭ケ事ニ付テノ根本義ニ付テ一ツ御説明アレバ結構ダト思ヒマス

○委員長(子爵西尾忠方君) 能ク調べマシテ御答ヘ申上ゲルサウデス

○侯爵四條德重君 私ノ質問ハ一應是デ打切りマス

○瀧川儀作君 今四條侯爵ノ御質問モアリマシタガ、四條侯爵ハ非常ニ御詳シノノデアリマシテ、私ハ學問シタノデハナイノデアリマスガ、併シモノハ悪イ半面ヲ見ナイデ、良イ半面カラ解釋シテ行クコトモ必要デアリマス、私ハ此ノ競馬トカ其ノ他賭博ノ類スルヤウナ疑ヒノアルモノハ、自身個人トシテハ關係ハナイノデアリマスガ、悪ク解釋スル場合ニ、大藏省ガ富藏附ノ公債ヲ發行スルト云フ場合モ、射倖心ヲ煽ルト云フコトニナリマスガ、サウ云フ意味デナクテ、現在財界ガ「インフレーション」デ非常ニヤカマシイ問題ニナツテ居リマスガ、此ノ次に來ルモノハ非常ニ不景氣デ、國民ガ塗炭ノ苦シミヲ嘗メルノデヤナイカト云フ風ニ考ベテ居リマス、斯ウ云フ場合ニハ射倖心ヲ煽ル譯デハアリマセヌケレドモ、或意味ニ於テ之ヲ善用シテ人氣ヲ、或誠ニ沈ンダ氣分ヲ復興セシムル上ニモ、效用ガアルノデヤナイカト斯ウ云フヤウナコトモ考ヘテ居リマス、現在ト致シマシテハ、復興事業ハ非常ニ財源ニ苦シンデ居リマスカラ、前同モ申シマシタ通り地方ノ都市邊リノ財源ノ目的ノ爲ニ、之ヲ留保サセテ戴クト云フヤウナコトヲ、當局トシテ御考ヲ願フ餘裕ヲ持ツテ戴キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ良イ方面カラ見テ四條侯爵ノ御意見、私ハ共鳴スル者デアリマス、又適當ノ場合ニ意見ヲ申上ゲマシケレドモ、此ノ點ハ政府當局ニ於キマシテモ監督モ要シマス、無暗ナ「スベキレション」ヲ獎勵スルヤウナコトニナリマシテモ弊害ガ伴ヒ易イ、是ハ情操上カラ大ニ注意

○委員長(子爵西尾忠方君) 能ク調べマシテ御答ヘ申上ゲルサウデス

○男爵三須精一君 競馬ハ馬ノ改良増殖ガ目的デアリマスガ、我が國ガ保有馬トシテ改良シテ行クベキ必要ガ、先ヅ先程御話ノ通り何十萬頭ト云フコトニナリマスルガ、ソレヲ完成スルノニ大體ノ御見込ミトシテ、現在ノ種馬及ビ其ノ他ノ設備デ、ドレ位ノ年限ガ掛ルト云フ御見込ミデスカ、同時ニ現在一年間ニ於ケル生産馬ノ狀況ニ付テ、御説明ガアレバ承リタイト思ヒマス

○說明員(井上綱雄君) 馬ノ改良ハ馬一代ト申シマス、改良ノ方デハ先ヅ六年ト見テ居ルノデゴザイマス、ト申シマスノハ、馬ノ母體ガ完全ニ發育シテ行キマスニハ四年間掛ルノデゴザイマス、丁度子供ガ生レマス勘定ヲ致シマス、六年ニ相成ルノデゴザイマス、如何ニ多クトモ全ク改良シ得ル馬ガ居ルト致シマシテ、之ヲ改良ヲ成シ遂ゲルニハ、少クトモ馬ノ三代、五代ヲ必要トスルト考ヘルノデアリマス、三代經テマスト所謂「エフ」三ガ出來ル譯デアリマス、其ノ程度ニナリマス、今迄ノ經驗ニ依リマシテ相當程度ニ改良ガ進ンデ來ルヤウニ思フノデアリマス、現在ノ處デハ明治三十九年以來既ニ長イ間、改良ヲ進メテ參リマシタノデゴザイマスガ、遺憾ナガラ從來ノ改良ノ方法ノ儘進ミマスレバ、非常ニ日本ノ國防上ノ問題ガ急ガレマシタ爲ニ、根柢ノ科學的改良方法ニ付テ、遺憾ナ點ガナイトハ申上ゲラレヌ

ノデゴザイマス、併シナガラ改良ノ基盤ハ既ニ出來上ガツテ居ルノデゴザイマス、之ニ手ヲ加ヘマシテ今後馬二代十二年位ニナリマスルガ、其ノ位經テマスレバ技術的ニ、産業用馬ヲ確立スルコトガ出來ルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、尤モ之ニ付キマシテハ相當多額ノ經費ヲ要シマスルシ、又關係者ノ熱心ナ努力ヲ續ケテ行カナケレバナラヌト考ヘル次第デアリマス、ソレカラ種ト致シマシテ牡ノ方ハ、只今計畫デハ七千五百頭ヲ標榜シテ居ルノデゴザイマス、競争ノ影響、其ノ後引續ク終戦ノ混亂ニ依リマシテ、是ガ現在デハ五千頭臺ニ下ツテ居ルノデアリマス、併シ是ハ本年ノ豫算、明年ニ要求致シマス豫算等ニ付キマシテ、急速ニ必要程度ニ持ツテ行キタイト考ヘテ居リマス、牝馬ノ方ハ六十萬頭位デゴザイマスガ、實際繁殖ニ使ヒマスモノハ、其ノ中ノ四十五萬頭位デゴザイマス、尤モ年々子供ヲ持チマスルモノハ、同ジ馬ガ年々持ツト云フ譯ニハ參リマセヌノデ、大體三分ノ二ガ年々使ハレルコトニナリマシテ、三十萬頭位使ハレルコトニナリマス、サウ致シマスト現在ノ事情デハ、生産致シマスモノハ其ノ四十「パーセント」カラ五十「パーセント」ノ間デゴザイマス、先ヅ生産トシテ十四五萬頭ト云フ所デゴザイマス、尤モ本年ハ十二萬八百頭デゴザイマス、明年ハ更ニ是ガ減少致シマシテ、十萬頭ソコ「ニナルト考ヘテ居リマス、此ノ原因ハ主モ最終戰ニ於ケル一時的ノ農村ノ混亂ニ基ク、斯様ナ風ニ考ヘテ居リマス、併シ之ヲ常態ニ立返ラセルコトハ、サウ困難デハナイト思ヒマス、以上ノヤウニシテ改良ヲ進メテ行キタイト考ヘテ居リマス

- 委員長(子爵西尾忠方君) 御異議ガナケレバ本日ハ此ノ程度デ散會致シタイト存ジマス、次會ノ委員會ハ來週ノ火曜日午前十時カラ開會致シタイト思ヒマス、本日は是ニテ散會致シマス
- 午前十一時三十二分散會
- 出席者左ノ如シ
- 委員長 子爵西尾 忠方君  
副委員長 男爵三須 精一君  
委員 侯爵四條 隆德君  
伯耆南郎 利英君  
小山 松吉君  
松村眞一郎君  
男爵德川 誠君  
男爵斯波 正夫君  
瀧川 儀作君  
安田伊左衛門君  
有馬忠三郎君  
渡部 信君
- 政府委員  
農林政務次官 大石 倫治君  
農林事務官 灘波 理平君  
說明員 農林技官 井上 綱雄君

昭和二十一年十月十日 昭和二十一年十月十一日發行 貴族院事務局 印刷者 印刷局